糸満市　地域福祉にかかわる市民意識調査

～ご記入にあたってのお願い～

①回答は、原則として宛名のご本人がご回答ください(ご家族と相談していただいても結構です)。また、本人が記入できない場合は、ご家族等が本人のお考えを聞きながらご記入ください。

②設問に対する回答は、令和４年１１月１日現在の状況についてご記入ください。

③回答は、設問の指示にしたがって、該当する番号に○をつけてください。但し、設問によっては、数値や具体的内容を記述していただく場合があります。

④本調査は無記名です。住所、氏名等を記入する必要はありません。

⑤調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和４年12月２日（金）までに、**郵便ポストへ投函して頂きますようお願いします。**

※返信用封筒への切手はいりません。

◎また、郵送のほか、市役所(社会福祉課)に直接持参いただいても結構です。

本調査は、下記ＵＲＬにアクセスするか、ＱＲコードを読み込むことで、

インターネットからもご回答頂けます。

https://forms.gle/UQjnDEgUKFaz4VY9A

【問い合わせ先】

糸満市福祉部　社会福祉課　福祉総務係

ＴＥＬ：０９８－８４０－８１３２　　ＦＡＸ：０９８－８４０－８１５２

地域福祉とは・・・

「地域福祉」とは、住み慣れた地域の中で、子どもからお年寄りまで、障がいのある人もない人も、すべての人が自分らしく安心した生活を送るために、地域に暮らす住民の皆さんがそれぞれの役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティをつくることです。

地域の福祉施設・事業所、専門職や専門機関、ボランティア団体、商店や企業、行政等と互いに協力し合い、福祉課題の解決に向け、地域全体で支えあっていく地域共生社会を目指します。

１．属　性（あなた自身のことについてお伺いします。）

問１　あなたの年齢(令和４年１１月１日現在)についてお伺いします。（１つに〇）

① 20代　② 30代　③ 40代　④ 50代　⑤ 60代　⑥ 70代　⑦ 80代以上

問２　あなたの性別についてお伺いします。（１つに〇）

① 男性　② 女性　③ 答えたくない

問３　あなたの、お住まいの地域は、どちらになりますか。（１つに〇）

1. 糸満	2. 西川町	3. 西崎
4. 西崎町	5. 阿波根	6. 賀数
7. 兼城	8. 北波平	9. 座波
10. 潮平	11. 武富	12. 照屋
13. 大里	14. 国吉	15. 豊原
16. 真栄里	17. 与座	18. 潮崎町
19. 新垣	20. 伊敷	21. 糸洲
22. 伊原	23. 宇江城	24. 大度
25. 喜屋武	26. 小波蔵	27. 米須
28. 東里	29. 名城	30. 福地
31. 真栄平	32. 真壁	33. 摩文仁
34. 南波平	35. 山城	

問４　あなたの、家族構成についてお伺いします。（１つに〇）

① 一人暮らし
② 夫婦のみ（核家族）
③ 夫婦と子（核家族）
④ ひとり親と子（核家族）
⑤ 三世代家族（親・子・孫）
⑥ その他（　　）

問 5　あなた自身、または同居している家族に、次のような方はいますか。（あてはまる番号すべてに〇）

① 就学前児童
② 65歳以上の方
③ 介護を必要とする方
④ 障がいのある方
⑤ 学生（ 小学生 ）
⑥ 学生（ 中学生 ）
⑦ 学生（ 高校生以上 ）
⑧ いずれもいない

問 6　あなたが、現在お住まいの住宅の形態はどれに該当しますか。（１つに○）

① 持家（一戸建て）	⑤ 公営住宅（団地等）
② 持家（マンション）	⑥ 社宅・宿舎
③ 賃貸の一戸建て	⑦ その他（　　）
④ 賃貸のアパート・マンション	

問 7　あなたの世帯は、課税世帯ですか。非課税世帯ですか。（１つに○）

① 課税世帯	② 非課税世帯	③ わからない

問 8 あなたは、糸満市に住んで何年になりますか。（１つに○）

① １年未満	⑤ 10年～15年未満
② １年～３年未満	⑥ 15年～20年未満
③ ３年～５年未満	⑦ 20年以上
④ ５年～10年未満	

問 8-1 ≪問 8 に関連して伺います。≫ あなたの出身地を教えてください。（１つに○）

① 市内	② 市外（県内他市町村）	③ 県外	④ 海外

問 8-2 ≪問 8 に関連して伺います。≫ 糸満市に今後も住み続けたいですか。（１つに○）

① 住み続けたい	② 他市町村に引越したい

２．糸満市の住みやすさについて

問９　あなたは、糸満市の地域環境について、どのように感じていますか。
（各項目あてはまる番号１つに〇）

地域環境の項目	良い方だと思う	普通だと思う	悪い方だと思う	わからない
1.安心して妊娠、出産できる環境	①	②	③	④
2.安心して子どもを育てる環境	①	②	③	④
3.青少年が健全に育つ環境	①	②	③	④
4.障がいのある人が自分らしく安心して暮らせる環境	①	②	③	④
5.高齢者が安心して自分らしくいきいきと暮らせる環境	①	②	③	④
6.通勤や買い物の利便性について	①	②	③	④
7.困りごとの相談先や情報の入手の利便性について	①	②	③	④
8.市民が利用しやすい公共施設の立地について	①	②	③	④
9.防災体制(避難誘導体制)・組織の体制について	①	②	③	④
10.病院など、医療機関が充実している環境	①	②	③	④
11.地域の治安について	①	②	③	④

３．日常生活における地域との関わりについて

問 10 あなたは、日ごろ、隣近所の人とどの程度のつきあいがありますか。また、今後どのようなつきあい方をしたいですか。
（あなたの考えに最も近い番号を１つ選んで、下記の欄にそれぞれ記入）

① 困ったときに相談したり、助け合うようなつきあい
② 顔を合わせれば、立ち話をする程度
③ 挨拶をする程度
④ 近所づきあいは、していない、しようと思わない

現在のつきあいの状況	今後のつきあいの意向

問 11 あなたは、近所づきあいについて、どのように考えていますか。
（あてはまる番号すべてに○）

① 地域で助け合っていくために必要
② 伝統行事を守り、継承するために必要
③ 地域の防犯のために必要（あやしい人がいたら注意を払うなど）
④ 台風など災害が起こった時の助け合いのために必要
⑤ 地域のまとまりのために必要
⑥ 県外移住者との関わりが必要
⑦ 近所づきあいは必要と感じるが、わずらわしい
⑧ 近所とは関わりを持ちたくない
⑨ 近所づきあいの必要性を感じない
⑩ その他（　　）

問 12 日常生活をしていて、孤独感がありますか。（１つに○）

① よく感じる
② ときどき感じる
③ あまり感じない
④ ほとんど感じない

問 13 あなたは、現在自治会に加入していますか。（１つに○）

① 加入している → **問 14 へ**　② 加入していない　③ わからない → **問 14 へ**

問 13-1 ≪問 13 で「②加入していない」と回答した方に伺います。≫
自治会に加入していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

① 必要を感じない
② わずらわしい
③ 時間的なゆとりがない
④ 永住する気がない
⑤ 加入の勧誘がない
⑥ 加入の仕方が分からない
⑦ 会費など出費がかかる
⑧ その他（　　）

問 14 あなたは、悩んだり不安になった時など、誰に（どこに）相談したいと思いますか。
（あてはまる番号すべてに○）

① 家族・親族
② 友人・知人
③ 隣近所の人
④ 職場の人
⑤ 保育所、幼稚園、学校など
⑥ 自治会の役員
⑦ 社会福祉協議会の相談窓口
⑧ 市役所の相談窓口
⑨ 民生委員・児童委員
⑩ 高齢者・障害者支援施設・事業所等
⑪ 医療機関
⑫ 地域の警察署
⑬ その他（　　）
⑭ 誰にも相談できない → **問 14-1 へ**

問 14-1 ≪問 14 で「⑭誰にも相談できない」と回答した方に伺います。≫
相談しない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

① 他人に頼らず、自分自身で解決したい
② 家族、親族が身近にいない
③ 信頼できる人がいない
④ 他人と関わりを持ちたくない
⑤ 地域の方には相談しづらい
⑥ 相談先がわからない
⑦ その他（　　）

問 15 生活や福祉に関する相談のために、どんな窓口があるといいと思いますか。
（１つに○）

① 中学校区程度の身近な地域で相談を受けることができ、適切な機関に繋いでくれる窓口
② 必要に応じて困っている人の所まで訪問して相談事に対応してくれる窓口
③ どんな相談でも断らず対応してくれる相談窓口
④ その他（　　）

問 15-1 オンラインで相談できる窓口を市が設置したら利用したいと思いますか。
（１つに○）

① 利用したい　　② どちらとも言えない　　③ 利用しない

問 16 あなたは、日常生活のなかでどのようなことに不安を感じたり、困っていますか。
（あてはまる番号すべてに○）

① 自分の健康に関すること
② 家族の健康に関すること
③ 子育てに関すること
④ 身内の介護に関すること
⑤ 自分自身の介護に関すること
⑥ 日中、ひとりでいること
⑦ 引きこもりの家族がいる、不登校の家族がいる
⑧ 地域との関わりや人間関係に関すること
⑨ 収入や家計に関すること
⑩ 生きがいや将来に関すること
⑪ 仕事や職場、就労に関すること
⑫ 住まいの確保に関すること
⑬ 地域の安全面や治安に関すること
⑭ 自宅周辺の環境衛生に関すること（清掃、ゴミ、環境美化）
⑮ 台風など災害時の避難に関すること
⑯ 社会の差別や偏見に関すること
⑰ その他（　　）
⑱ 特にない

問 17 あなたは、地域の方に日常生活のなかで手伝ってほしいと思っていることがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

① 見守りや安否確認の声かけ	⑧ 庭の掃除
② 話し相手	⑨ 短時間の子どもの預かり
③ 買い物	⑩ 子育ての相談
④ 家の片付けやごみ出しなど	⑪ 台風など災害時、緊急時の手助け
⑤ 食事の提供	⑫ 悩み事・心配事の相談相手
⑥ 通院など外出の付添	⑬ その他（　　）
⑦ 市役所などへの用事・連絡	⑭ 手伝ってほしいことはない

問 18 あなたは、地域の方へ日常生活のなかで手伝ってもよいと思うものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

① 見守りや安否確認の声かけ	⑨ 短時間の子どもの預かり
② 話し相手	⑩ 子育ての相談
③ 買い物	⑪ 台風など災害時、緊急時の手助け
④ 家の片付けやごみ出しなど	⑫ 悩み事・心配事の相談相手
⑤ 食事の提供	⑬ 地域の行事・イベント
⑥ 通院など外出の付添	⑭ その他（　　）
⑦ 市役所などへの用事・連絡	⑮ 様々な理由により手助けできない
⑧ 庭の掃除	

４．地域活動やボランティア活動についての考え方

問 19 あなたは現在、地域活動やボランティア活動に参加していますか。（１つに○）

① 参加している　→ **問 20 へ**
② 以前は参加していたが、現在は参加していない
③ 参加したことはない　→ **問 19-1 へ**

問 19-1 ≪問 19 で「②以前は参加していたが、現在は参加していない」、「③参加したことはない」と回答した方に伺います。≫
参加していない主な理由は何ですか。（あなたの考えに最も近い番号３つまで○）

① 興味がないから
② やりたい活動がないから
（具体的には：　　）
③ 活動場所・活動内容がわからないから
④ いっしょに参加する仲間(知人)がいないから
⑤ 誘いがないから
⑥ 地域との関わりや人間関係に関心がないから
⑦ 体力や健康状態がよくないから
⑧ 自分の生活だけで精いっぱいだから
⑨ 新型コロナが怖いから
⑩ 特に理由はない
⑪ その他（　　）

問 20 今後は(今後も)、地域活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。
（１つに○）

① 参加したい
② 時間等、生活にゆとりができたら参加したい
③ どちらかといえば参加したくない
④ 参加したくない
⑤ わからない

問 21 あなたは、地域住民の支え合いが必要だと思いますか。（１つに○）

① そう思う
② どちらかといえば、そう思う → **問 22 へ**
③ どちらかといえば、そうは思わない
④ そうは思わない → **問 21-1 へ**

問 21-1 ≪問 21 で「③どちらかといえば、そうは思わない」、「④そうは思わない」と回答した方に伺います。≫ その主な理由は何ですか。（１つに○）

① 他人との関わりを持ちたくないから
② 一人ひとりの生活に地域は関係ないから
③ 地域の支え合いに期待がもてないから
④ 親戚や友人との関係があれば十分だと思うから
⑤ 地域の課題や個人の困りごとについては、公的機関が担うべきだと思うから
⑥ その他（　　）
⑦ わからない

問 22 あなたが、地域の支え合いに期待すること（必要に思うこと）は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

① 一人暮らし高齢者等の見守りや声かけ
② 地域の清掃など環境美化
③ 災害や緊急事態が起きた時の助け合い
④ 地域行事などによる交流の場
⑤ 一時的に子どもを預かるなどの支援
⑥ 通院など外出、移動時の支援
⑦ 障がい者等への理解
⑧ 地域の見回りなどの防犯
⑨ 冠婚葬祭などの手伝い
⑩ 悩み、心配事の相談
⑪ その他（　　）
⑫ 特にない

５．糸満市の福祉のあり方について

問 23　あなたは市や社会福祉協議会が発信する福祉の情報について、どのような方法で入手したいですか。（あてはまる番号すべてに○）

① 市のホームページ
② 市役所の窓口
③ 市の広報誌
④ 社協だより
⑤ 行政へ問い合わせる
⑥ 社会福祉協議会へ問い合わせる
⑦ 民生委員・児童委員へ問い合わせる
⑧ 市の健診の場での掲示
⑨ 学校や保育所、幼稚園を通して
⑩ テレビ、ラジオなどのマスコミ
⑪ 市内スーパー等への掲示
⑫ 市内医療機関等への掲示
⑬ 市の LINE 等の SNS や Facebook など
⑭ その他（　　）

問 24　今後、糸満市が重点を置くべき地域福祉の施策はどのようなことだと思いますか。（あなたの考えに最も近い番号５つまで○）

① 思いやり、やさしいこころを育む福祉教育の推進
② 身近な地域での活動の場の確保（公民館の常時開放など）
③ 地域福祉や支え合いの必要性についての周知・広報
④ 自治会や地域活動で取り組まれていることの情報提供
⑤ 自治会や子ども会、青年会などの活動を支援し活性化する
⑥ 困りごとや悩み事の相談を受ける場や人材の充実
⑦ 住民同士の支え合いを支援する行政や関係機関の体制づくり
⑧ 福祉人材(福祉活動の専門職員等)の確保と養成
⑨ 地域活動のリーダーの養成・確保
⑩ ボランティア活動に関する情報提供、研修、講習会の開催
⑪ いじめ、児童虐待、高齢者虐待、ＤＶなどの早期発見、早期対応策の充実
⑫ 地域福祉のための地域、市民、行政、各種福祉団体等とのネットワークの構築
⑬ 地震・台風など災害時に避難支援等が必要な人への対策
⑭ 生活困窮世帯への支援対策（就労、相談、食糧支援、学習支援、子ども食堂）
⑮ 認知症や障がい者の権利擁護（成年後見や金銭管理など）
⑯ その他（　　）

６．自治連絡員、糸満市社会福祉協議会、民生委員・児童委員などについて

問 25 あなたは自治連絡員、糸満市社会福祉協議会、民生委員・児童委員などについてご存じですか。（各項目にあてはまる番号１つに○）

	知っている	知らない	主な役割・機能
自治連絡員	①	②	各区域と行政をつなぐ役割を担い、広報誌の配布等も行っています。
民生委員・児童委員	①	②	地域福祉をサポートする地域の身近な相談相手です。支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐ役割を務めます。
糸満市社会福祉協議会	①	②	市や関係機関と連携し、社会福祉活動を推進する民間組織です。
くらしのサポートセンターきづき	①	②	生活困窮者自立支援制度に基づき、生活の相談、就労支援を行い、経済的・社会的な自立に向けて支援をしています。
地域福祉コーディネーター	①	②	個別の生活課題と地域の課題に対して、色々な資源を活用し地域の福祉活動への解決に向けて活動します。

問 25-1 ≪問 25 の「自治連絡員」で「知っている」と回答した方に伺います。≫
あなたの地域を担当している自治連絡員を知っていますか。（１つに○）

① 名前だけ知っている
② 顔だけ知っている
③ 名前も顔も知っている
④ 知らない

問 25-2 ≪問 25 の「民生委員・児童委員」で「知っている」と回答した方に伺います。≫
あなたの地域を担当している民生委員・児童委員を知っていますか。（１つに○）

① 名前だけ知っている
② 顔だけ知っている
③ 名前も顔も知っている
④ 知らない

問 26 あなたは、糸満市社会福祉協議会に対して、どのような活動や支援を期待しますか。
（あなたの考えに最も近い番号３つまで○）

① 住民参加型の在宅福祉サービスの充実
② 住民による見守りや支え合い活動への支援
③ 共同募金と寄附文化の醸成
④ ボランティア活動と福祉教育の推進
⑤ 災害ボランティア活動の担い手、推進のしくみづくり
⑥ 気軽に相談できる福祉相談窓口の充実
⑦ 福祉サービスに関する情報発信の充実
⑧ 特にない

７．その他

問 27 あなたは、成年後見制度※を知っていますか。（１つに○）

① 名称も制度内容も知っている
② 名称は聞いたことはあるが、制度内容はわからない
③ 名称も制度内容も知らない

※（認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分なため契約等の法律行為を行えない人を後見人等が代理し、必要な契約等を締結したり財産を管理したりして本人の保護を図る制度）

問 28 将来、あなた自身や親族が高齢になったときに、福祉サービスなどの身の回りの契約手続や財産の管理を適切に行っていけるか不安がありますか。（１つに○）

① とても不安である　② やや不安である　③ 特に不安はない　④ わからない

問 29 将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。（１つに○）

① 利用したいと思う　② 利用したいとは思わない　③ わからない
→ 問 29-1 へ

問 29-1 ≪問 29 で「②利用したいとは思わない」、「③わからない」と回答した方に伺います。≫ その理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

① 制度の内容や利用方法がわからない
② 利用するための手続きが複雑そうである
③ 他人に財産管理されることに抵抗がある
④ 利用するために費用がかかる
⑤ 制度自体に良いイメージがない
⑥ 必要性を感じない
⑦ その他（　　）
⑧ 特にない

問 30 あなたは、「ヤングケアラー※」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。（１つに○）

① 聞いたことがあり、内容も知っている
② 聞いたことはあるが、よく知らない
③ 聞いたことはない

※ ヤングケアラーとは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている 18 歳未満の子どものことを言います。

問 31 仮に身の回りに「ヤングケアラー」と思われる子どもがいた場合、どのような対応をしますか。（あてはまる番号すべてに○）

① 関係機関に相談する
② 家族、知人、友人に相談する
③ 本人に様子を聞く
④ 何もしない
⑤ わからない
⑥ その他（　　）

問 32 あなたは、「保護司※」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。（１つに○）

① 聞いたことがあり、内容も知っている
② 聞いたことはあるが、よく知らない
③ 聞いたことはない

※ 保護司とは、犯罪や非行に陥った人の更生を任務とする、保護司法・更生保護法に基づき、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員のことを言います。

問 33 犯罪をした人の立ち直りのためには、社会から排除・孤立させるのではなく、再び受け入れることが自然にできる「誰一人取り残さない(SDGs)」社会の実現が大切である。という意見について、どう思いますか。（１つに○）

① そう思う
② どちらかといえばそう思う
③ どちらかといえばそう思わない
④ そう思わない
⑤ わからない

問 34 ≪問 16 で「⑦ 引きこもりの家族がいる、不登校の家族がいる」と回答した方に伺います。≫その方の年齢は次のどれにあたりますか。（１つに〇）

① 14歳以下	② 15歳～19歳	③ 20代
④ 30代	⑤ 40代	⑥ 50代
⑦ 60代	⑧ 70代	⑨ 80代以上

問 35 ≪問 16 で「⑦ 引きこもりの家族がいる、不登校の家族がいる」と回答した方に伺います。≫引きこもっている、または不登校の方の外出状況は次のどれにあたりますか。（１つに〇）

① 自室からほとんど出ない
② 自室からは出るが、外出はしない
③ 普段家にいるが近所のコンビニなどには外出する
④ 普段は家にいるが趣味の用事などで外出する
⑤ その他（　　）

問 36 ≪問 16 で「⑦ 引きこもりの家族がいる、不登校の家族がいる」と回答した方に伺います。≫引きこもり、または不登校になってからどれくらいになりますか。（１つに〇）

① 6か月未満	② 6か月～1年未満	③ 1年～3年未満
④ 3年～5年未満	⑤ 5年～10年未満	⑥ 10年～20年未満
⑦ 20年以上		

最後に、糸満市の福祉についてご意見やご要望をご自由にお書きください。

アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。